

17. 犯罪被害者支援

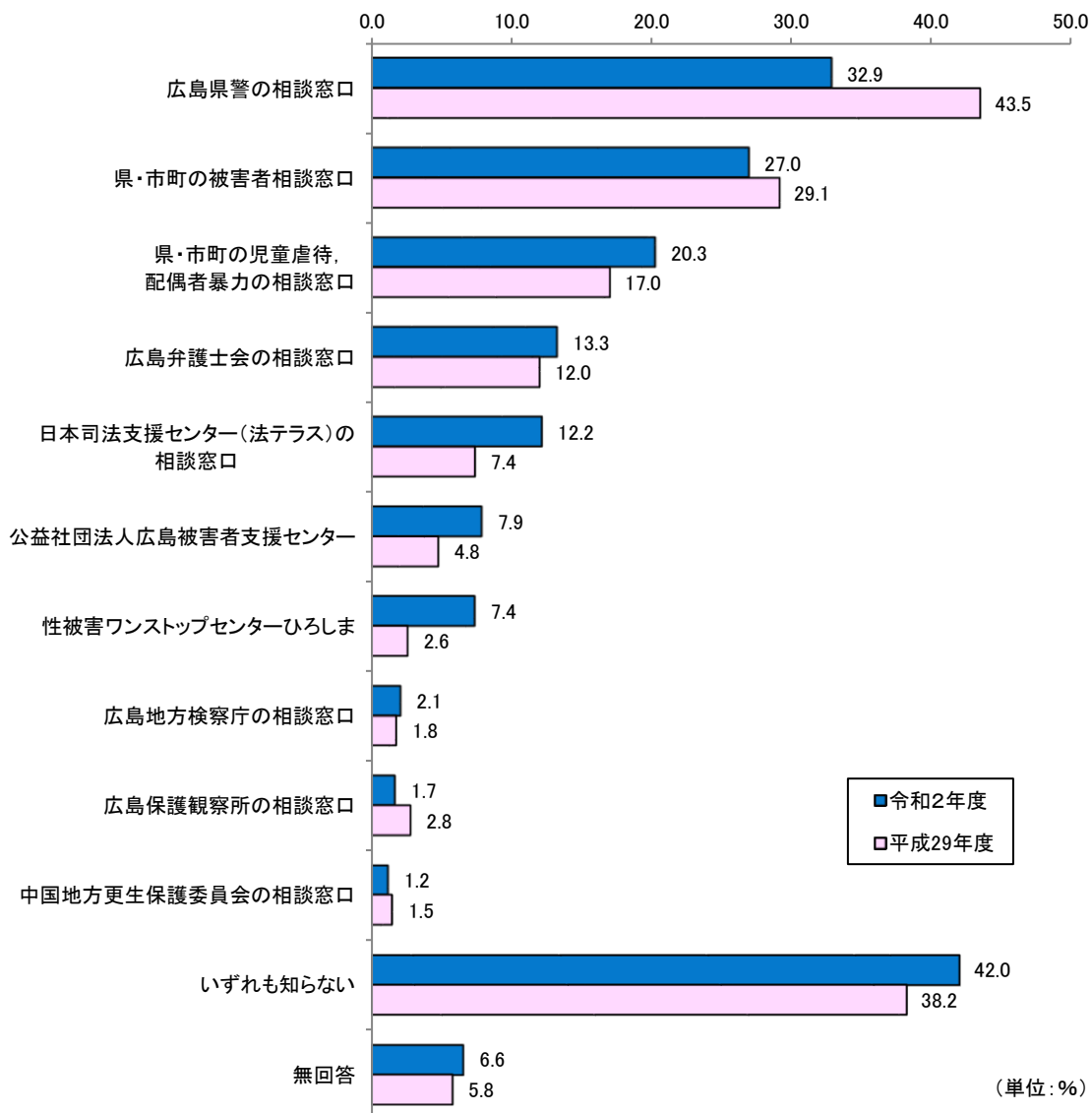
(1) 相談窓口で知っているもの

問44 あなたは、犯罪被害者及びその家族等の支援のための相談窓口が設置されていることを知っていますか。次の中から知っているものをすべて選んでください。(M. A.)

**「広島県警の相談窓口」が3割、
「県・市町の被害者相談窓口」が3割弱**

相談窓口で知っているものについて、「広島県警の相談窓口」と回答した割合が32.9%と最も高く、次いで「県・市町の被害者相談窓口」(27.0%)、「県・市町の児童虐待、配偶者暴力の相談窓口」(20.3%)となっている。

前回調査と比較すると、「広島県警の相談窓口」は10.6ポイント減少、「県・市町の被害者相談窓口」は2.1ポイント減少、「県・市町の児童虐待、配偶者暴力の相談窓口」は3.3ポイント増加、「性被害ワンストップセンターひろしま」は4.8ポイント増加している。「いずれも知らない」は3.8ポイント増加している。



＜属性による比較＞

【生活圏別】

備北地方生活圏は「県・市町の被害者相談窓口」(38.9%)、「広島県警の相談窓口」(35.9%)、「県・市町の児童虐待、配偶者暴力の相談窓口」(24.8%)が他の生活圏と比べて高く、中でも「県・市町の被害者相談窓口」は他の生活圏と比べて10ポイント以上高い。「いずれも知らない」は備後地方生活圏が43.0%と他の生活圏と比べて高い。

【性別】

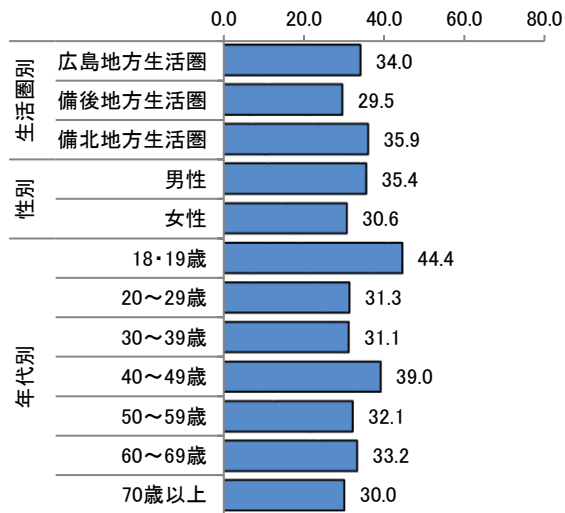
男性は「広島県警の相談窓口」(35.4%)が女性(30.6%)と比べて4.8ポイント、「広島弁護士会の相談窓口」(15.7%)が女性(11.2%)と比べて4.5ポイント高い。女性は「県・市町の児童虐待、配偶者暴力の相談窓口」(22.9%)が男性(17.2%)と比べて5.7ポイント、「県・市町の被害者相談窓口」(29.2%)が男性(24.5%)と比べて4.7ポイント、「性被害ワンストップセンターひろしま」(9.6%)が男性(5.0%)と比べて4.6ポイント高い。

【年代別】

18・19歳は「広島県警の相談窓口」が44.4%で他の年代と比べて高い。40～50歳代は「県・市町の児童虐待、配偶者暴力の相談窓口」「日本司法支援センター(法テラス)の相談窓口」、20～40歳代は「性被害ワンストップセンターひろしま」が他の年代と比べて高い。「いずれも知らない」は50歳代(47.8%)と30歳代(46.7%)で45%以上と他の年代と比べて高い。

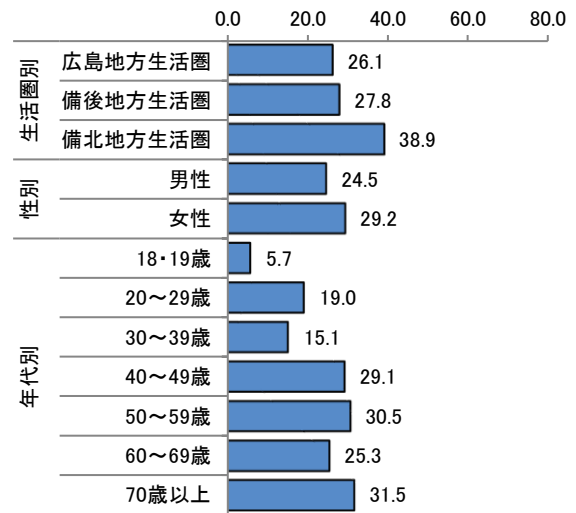
相談窓口で知っているもの(生活圏, 性, 年代別)

広島県警の相談窓口



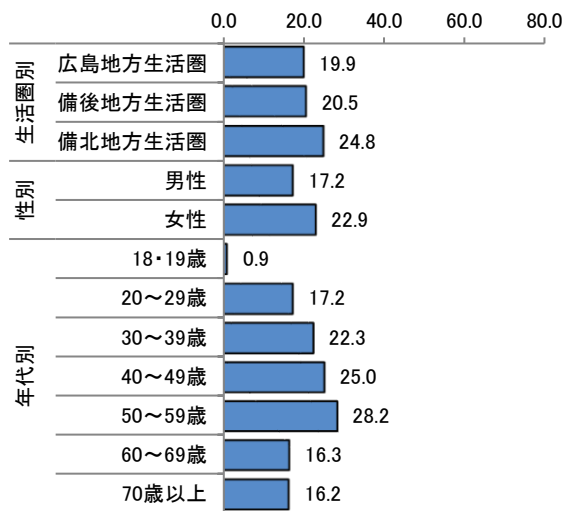
(単位: %)

県・市町の被害者相談窓口



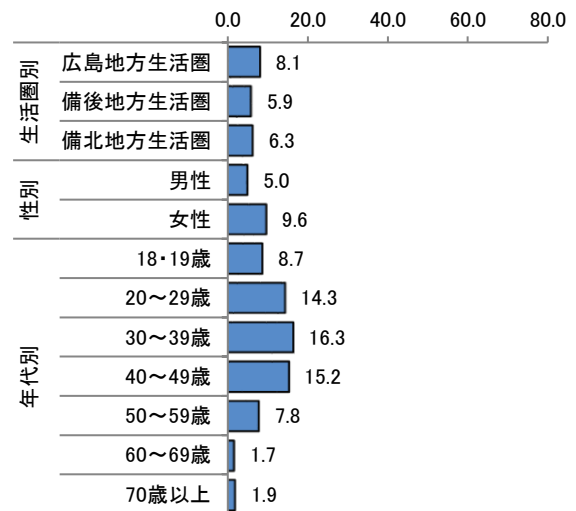
(単位: %)

県・市町の児童虐待, 配偶者暴力の相談窓口



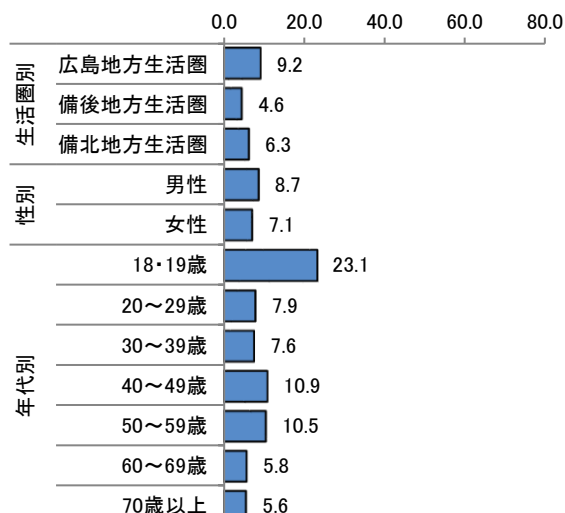
(単位: %)

性被害ワンストップセンターひろしま



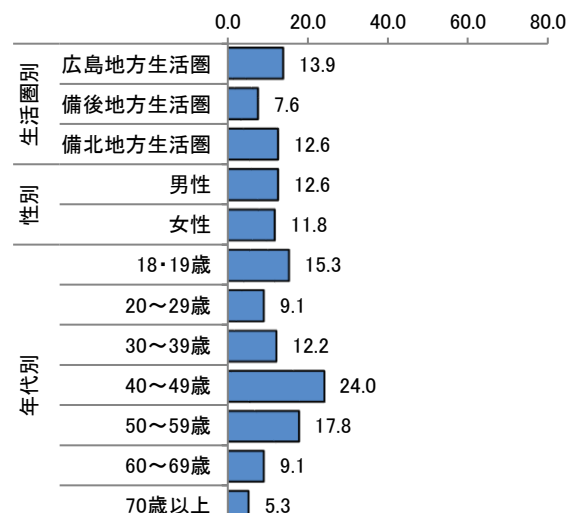
(単位: %)

公益社団法人 広島被害者支援センター



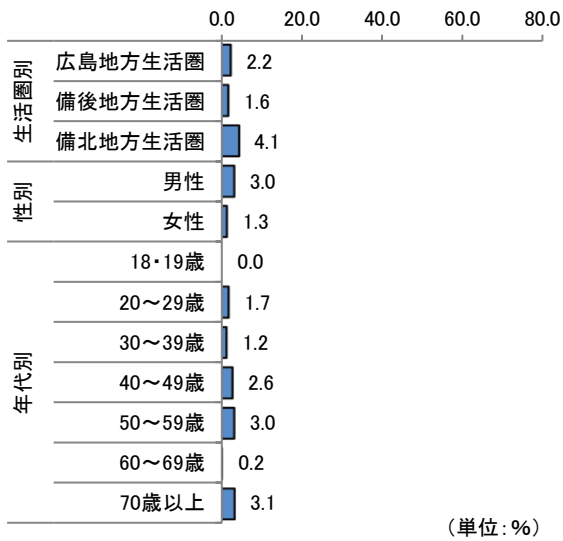
(単位: %)

日本司法支援センター(法テラス)の相談窓口

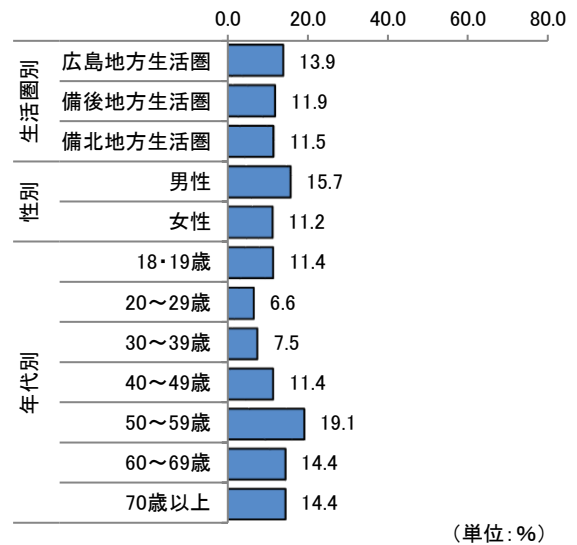


(単位: %)

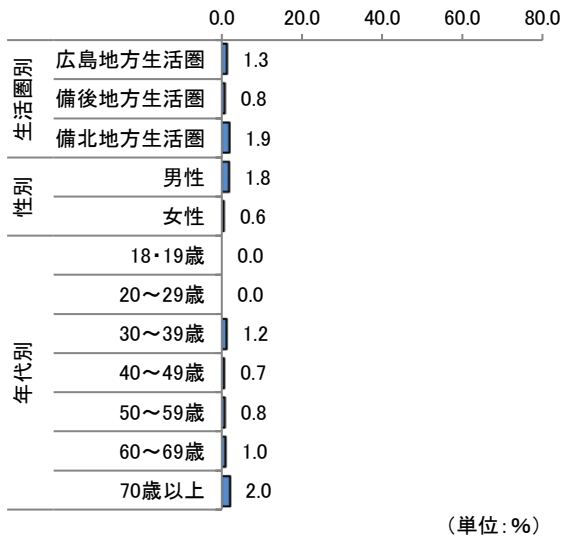
広島地方検察庁の相談窓口



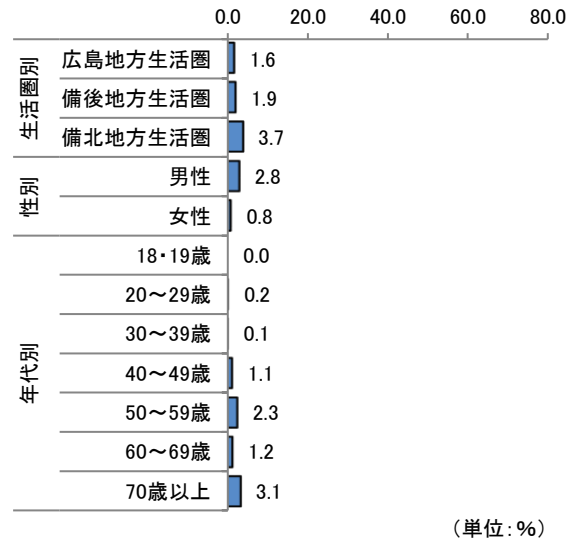
広島弁護士会の相談窓口



中国地方更生保護委員会の相談窓口



広島保護観察所の相談窓口



いずれも知らない

